

<凡例>

- 1 本書の構成は、「みどりの風吹くまちビジョン」の施策の体系を基本とした。本書では、名称を『ビジョン』と省略する（序章の「1 区の計画」を除く。）。
各章内は、章・大見出し・中見出し・小見出しで構成される。各章は『ビジョン』の施策の柱と、各大見出しは『ビジョン』における施策名・番号と対応する（一部、章内の施策全般に係る内容を記載した部分を除く。）。
施策の体系（施策の柱および施策名・番号）は、32～33ページ〔施策の体系と戦略計画・個別計画の関連図（みどりの風吹くまちビジョン）〕に掲載している。
- 2 本書は、ほかの区域と区別する必要のない限り、「練馬区」の名称を省略する。
- 3 グラフ・表等の資料の出所は、練馬区の各部課において作成したものについては省略する。
- 4 本書は、平成29年または29年度の統計資料を基準とし、併せて、以前のものも比較対象のため掲載する。なお、一部30年度の内容も掲載している。
- 5 統計表の基準時・期間は、つぎのとおりとする。
「年次」暦年間（1月～12月）
「年度」会計年度間（4月～翌年3月）
- 6 統計表中の符号の用途は、つぎのとおりとする。
「—」皆無または該当数値なし
「---「0」単位未満
「△」減
- 7 統計表中の数値の単位未満は、四捨五入することを原則とした。したがって、合計と内訳が一致しない場合もある。
- 8 練馬区の発行している事業案内冊子等と関連が深い項目については、大見出しごと、もしくは中見出しごとに、関連文書を掲示した。
また、巻末にはそれぞれの冊子の誌名・発行元等を「関連文書一覧」として掲載した。
- 9 新元号が未決定のため、平成31年以降の年次についても「平成」で表記する。